

財政状況 総括(普通会計)

(単位：千円、%)

項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	備考
① 歳入総額	3,157,112	3,223,485	3,260,533	3,515,309	3,567,450	
② 歳出総額	2,883,113	3,016,238	3,096,787	3,227,906	3,366,861	
③ 歳入歳出差引	273,999	207,247	163,746	287,403	200,589	
④ 翌年度へ繰り越すべき財源	38,513	13,384	99,022	8,779	28,887	
⑤ ③ - ④ 実質収支	235,486	193,863	64,724	278,624	171,702	歳入-歳出-繰越財源
⑥ 単年度収支	50,550	△ 41,623	△ 129,139	213,900	△ 106,922	今年度実質収支-昨年度実質収支
⑦ 積立金	1,902	23,128	1,126	1,137	1,296	基金積立金
⑧ 繰上償還金	0	0	0	0	0	
⑨ 積立金取崩額	0	0	0	182,241	130,116	
⑩ ⑥+⑦+⑧-⑨実質単年度収支	52,452	△ 18,495	△ 128,013	32,796	△ 235,742	単年度収支 + 基金の増減
基準財政需要額	1,559,292	1,636,184	1,625,074	1,662,798	1,681,110	普通交付税の算定基礎。合理的かつ妥当な水準での財政需要を合理的に算定した値。
基準財政収入額	608,828	631,516	628,740	598,661	650,815	普通交付税の算定に用いるもので、財政力を合理的に測定するための標準値。
普通交付税交付決定額	951,726	1,004,668	996,334	1,074,055	1,030,295	原則：基準財政需要額 - 基準財政収入額 (国の予算に応じて調整有)
標準財政規模	1,973,535	1,974,458	1,954,528	1,985,827	1,991,524	一般財源の標準規模
財政力指数(単年度)	0.390	0.386	0.387	0.360	0.387	財政力の強弱を示す指標(1に近いほど財政力が強い)
財政力指数(3か年)	0.418	0.547	0.388	0.378	0.378	
実質収支比率	11.9	9.8	3.3	14.0	8.6	標準財政規模に対する実質収支の割合(3~5%が望ましい)
経常収支比率	77.1	78.6	84.6	83.2	86.7	財政の弾力性を示す指標(数値が低いほど弾力性が有る。70%程度が妥当)
経常一般財源比率	89.6	93.3	90.9	94.4	93.3	標準財政規模に対する経常一般財源の割合(100を超えるほど計上一般財源に余裕があり、歳入構造に弾力性が有る)
地方債現在高	2,049,536	2,184,807	2,305,415	2,382,082	2,455,871	町の借金額
実質公債費比率	7.5	7.3	7.0	6.9	6.7	特別会計を含めた公債費の比率(25%以上は早期健全化団体、35%以上は再生団体)
公債費負担比率	6.9	6.9	7.9	7.1	8.1	公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合(率が高いほど、財政運営の硬直性の高まりを示す。15%以上が警戒ライン)